

# 日本国際連合学会

## 2005年度（第7回）研究大会

日時：2005年5月28日（土）午前10時～午後5時30分  
5月29日（日）午前10時～午後5時30分

会場：国際連合大学5階エリザベス・ローズ国際会議場  
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5丁目53-70

### 大会プログラム

全体テーマ：「岐路に立つ国連—挑戦と展望」

#### 第1日：5月28日（土）

##### ◇ 第一セッション（午前10時～午後12時30分）

テーマ：「ハイレベル委員会報告書と事務総長報告書の批判的検討」

座長：東京情報大学教授 大泉 敬子  
報告1：「ハイレベル委員会報告書の批判的検討」 大阪学院大学教授 香西 茂  
報告2：「事務総長報告書の批判的検討」 中央大学教授 内田 孟男  
討論者：日本国際連合学会理事長 明石 康

##### ◇ 昼食（午後12時30分～2時30分）—理事会（12階会議場）

##### ◇ 第二セッション（午後2時30分～5時30分）—国際シンポジウム

（使用言語英語、通訳無）

テーマ：「国連はいかに改革されるべきか」

司会：京都大学教授 位田 隆一  
パネリスト1：駐日ノルウェー大使 オーゲ・バーンハルト・グルットレ  
パネリスト2：駐日エジプト大使  
ヒシャーム・ムハンマド・ムスタファ・バドル（依頼中）  
パネリスト3：駐日韓国大使 羅 鍾一（依頼中）  
パネリスト4：駐日カナダ大使 ロバート・ジー・ライト（依頼中）  
パネリスト5：外務省総合外交政策局審議官 鶴岡 公二

◇ 懇親会（午後 5 時 30 分～7 時）

会場：国際連合大学 2 階レセプション・ホール

会費：4000 円（当日学会受付にて申し受けいたします。）

第 2 日：5 月 29 日（日）

◇ 第三セッション（午前 10 時～12 時 30 分）—独立報告

座長： 大阪大学教授 星野 俊也

報告 1：「国連行政におけるアカウンタビリティの確保に向けて

—国連イラク石油食料交換計画に見る制度的課題—

一橋大学大学院博士課程 蓮生 郁代

報告 2：「テロリズム対処体制の展開と国連」

防衛庁航空幕僚監部総務部法務課 坂本まゆみ

報告 3：「国際連合による人権活動の新しい展開」西南学院大学助教授 富田 麻理

◇ 昼食（午後 12 時 30 分～2 時 30 分）—編集委員会（12 階会議場）

◇ 第四セッション（午後 2 時 30 分～5 時）

テーマ：「ミレニアム開発目標（MDGS）の中間評価」

座長： 国際基督教大学教授 山本 和

報告 1：「ミレニアム開発目標と国連の取り組み」

国連開発計画東京事務代表 弓削 昭子

報告 2：「ミレニアム開発目標と日本の取り組み」

外務省国際社会協力部長 神余 隆博

討論者： 成蹊大学名誉教授 廣野 良吉

◇ 総会（午後 5 時～5 時 30 分）

なお、ご出欠を同封の「参加申込書」にて 5 月 14 日（土） までにファックスでご返事下さい。また、お近くに参加ご希望の方がおられましたら、「参加申込書」をコピーしてお申し込み下さいますようお願い下さい。当日傍聴者（傍聴料 2 日で 500 円）として歓迎いたします。